

全道の国語教育研究組織の動向 (順不同)

地区	研究団体名／代表者	研究内容・研究主題等	活動内容等
旭川	旭川市教育研究会 国語部 国語部長 山田 顕次 (旭川市・高台小) 研究部長 吉峯浩二郎 (旭川市・光陽中)	「活用型」の学びを通して言葉を深め広げる国語科授業の構築	平成24年度の活動 ・小学校4、中学校5の領域別委員会に分かれ、委員会毎にテーマを設定し、研究を進めている。 ・国語部総会、領域別委員会 4/10 ・旭川市教育研究発表大会 10/16 (小中による研究授業や相互参観を実施) ・国語部の役員による研究推進運営委員会(4回) ・各領域委員会毎の研究授業や討議(数回) ・会員数 小学校118名 中学校59名 計177名
函館 小学校	函館市小学校国語教育 研究会 会長 加藤 正男 (函館市・東小長)	つながりのある言語活動を通して、豊かな言語感覚をはぐくむ国語科授業の創造	平成24年度の活動 5月 総会 6月 研究方向検討 7月 附属函館小学校実践研究会参加 8月 夏季研修会 9-12月 各領域部会の研究授業 10月 (教材分析・指導案検討) 1月 冬季研修会 2-3月 「国語教育」実践発刊 「芽」文集発刊
函館 中学校	函館市中学校国語教育 研究会 会長 青木 昌史 (函館市・戸倉中長) 幹事長 長谷川敦也 (函館市・本通中) 研究部長 櫛田 朝子 (函館市・桔梗中)	言語活動の充実を通して確かな国語の力をはぐくむ授業の創造	平成24年度の活動 ・会員数47名 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」の4部会で研究を進めている。 4月 役員決定 5月 総会(活動計画) 6月 例会(全体計画研究計画) 7月 例会(部会研究計画) 8月 夏季学習会 9~12月 各部会(授業研究) 1月 冬季学習会 2月 「国語教室」原稿集約 3月 「国語教室」発行
小樽	小樽市中学校国語 教育研究会 会長 黒川 裕之 (小樽市・長橋中頭)	現在テーマの設定はありません	平成24年度の活動 ・小樽市教育研究会国語部会との連携による講師・助言者の派遣。 ・公開授業交流活動

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
釧 路	釧路国語教育研究会 会長 吉田 和夫 (釧路市・城山小長)	「確かで豊かな言語活動を通して生きてはたらく言葉の力を育む国語科授業の創造」	平成24年度の活動(予定を含む) ・5月26日(土) 平成24年度定期総会・講演会・懇親会 (於 アクア・ベール釧路) 教育講演会 講師 北海道教育大学大学院教授 津田 順二 氏 ・8月18日(土) 平成24年度夏季研修会 北海道教育大学附属釧路中学校を会場に 小学校2部会、中学校2部会に分かれて 提言及び実践交流を行う。 ・1月19日(土) 平成24年度冬季研修会 学習会・懇親会(勇退者がある場合は激 励会を兼ねる) ※上記の定例会以外に、小中それぞれ4部 会に分かれ、授業実践を重ねつつ、「釧 路プラン」の見直し作業を行う。 ※研究部会および事務局会議を、夏季・冬 季研修会前後を中心に年間7～8回程度 開催 ※広報部発行の会報「ひこばえ」を年間3 ～4号程度発行
渡 島	渡島国語教育研究会 会長 大澤 敏弘 (七飯町・大中山中長) 幹事長 片平 美和 (北斗市・上磯中)	「言葉を大切にしてい読み、豊かに表現できる子の育成」 ～教材研究を生かした 発問づくり～	平成24年度の活動 ・総会、定例学習会(研究テーマ) 4/27 ・夏季学習会(研究テーマ・レポート交流) 8/16 ・渡島教育研究集会 11/16 ・冬季学習会(実践授業後のレポート交流) 1/19 ・実践集「ことば」の発行 3月 ・会員数 35名・年会費 2,000円

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
十勝	<p>十勝国語教育研究 サークル</p> <p>会長 今本 明 (芽室町・芽室西中) 事務局 安齋 亮太 (幕別町・幕別中)</p>	<p>『言葉の力を生きる力へ』 ～より言語化できる力をはぐくむ楽しい授業の創造～</p>	<p>平成24年度の活動</p> <p>本サークルは現場の先生方を中心とする約70名の教職員で構成されています。教材解釈や指導の手立てなどを熱く語り合い、一つの指導や手法にこだわらない様々な考えをぶつけ合います。諸先輩方が築いてきた歴史と伝統の活動を大切にしながら、いよいよ本番を迎える北海道国語教育大会十勝・帯広大会の研究母体として活発に活動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第39回小学校授業研究会 ・第23回中学校授業研究会 ・第42回合同サークル研究会 柳町小・緑陽合小学校・共栄中学校 ・第50回一泊研修会 ・第11回相澤塾 ・各種自主公開研究授業
留 萌	<p>留萌地方国語教育 研究会</p> <p>会長 北村 安雄 (苫前町・古丹別中長) 事務局長 熊倉 一弘 (小平町・小平小頭)</p>	<p>「生き生きとした言語活動を通して、確かで豊かな言葉の力を身に付け伝え合う力を高める授業の創造」</p>	<p>平成24年度の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月25日(金) 理事会・研修会 ・11月13日(火) 第32回留萌地方国語教育研究大会増毛大会の開催(増毛町立舎熊小学校) ・「国語教育実践記録集第35集」の発刊 ・会報「るこく」発行(年3回) ・年会費 2,000円 ・会員数 留萌管内小中学校教員46名
空 知	<p>空知国語教育 研究会</p> <p>会長 松井 牧子 (滝川市・東小長) 事務局長 菅原 寿一 (滝川市・開西中)</p>	<p>豊かな言語活動を通して、確かな国語の力を育む授業の究明</p>	<p>平成24年度の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月10日(火) 事務局会議 (本年度の体制と活動内容の確認) ・5月30日(水) 第1回全体役員会 (本年度の事業計画決定) ・8月6日(月) 夏季研修会 会場：空知教育センター (実践交流・ 講演「言語活動の充実に向けて」 第2回全体役員会 (公開授業研究会へ向け) ・12月19日(水) 公開授業研究会 会場：芦別市立上芦別小学校 公開授業・研究討議・講演 ・2月上～中旬 冬季研修会 平成26年北海道道国語教育研究大会 空知・滝川大会に向けて ・平成26年全道大会実施に向けての体制構築を進めている。 ・会費 年間1,000円

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
札幌 小学校	<p>札幌市教育研究推進事業 小学校国語</p> <p>主任顧問 嶋田 肇 (札幌市・中の島小長) 副主任顧問 新岡 敏雄 (札幌市・新琴似西小長) 研究推進幹事代表 森井 由見 (札幌市・資生館小)</p>	<p>10 の行政区ごとに研究主題を設定し、全面实施2年目となる学習指導要領に対応した実践的な研究を進めている。</p>	<p>平成24年の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/19 全市研究集会 授業公開・実践交流 ・10/9 実践研究日 授業公開・実践交流 ・拡大推進会議 3回 各区の情報交流や課題の交流 ・研究推進会議 13回 公開授業に関連した指導案検討、準備実技研究会など ・活動内容、研究成果、報告集などについては、札幌市教育センターHPにて公開されている。
札幌 中学校	<p>札幌市教育研究推進事業 中学校国語</p> <p>主任顧問 佐々木晃一郎 (札幌市・新川中長) 研究推進幹事代表 金田 昭孝 (札幌市・向陵中)</p>	<p>基底研究主題 ・「〈対話〉をいかして考えを深め、言葉の力の高まりが実感できる授業の研究」</p> <p>上記の「基底研究主題」に基づいた研究（3カ年継続研究）の2年次</p> <p>10 の行政区ごとに、基底研究主題を基に研究主題を設定し、授業研究を進めている。</p>	<p>平成24年度の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大研究推進会議 5/15 今年度の研究推進について ・各区研究推進会議 6月中 今年度の地区の研究について ・全市研究集会 6/19 14:00～ 全市政会後、各区毎に集会 ・拡大研究推進会議 7/3 各区の状況の交流 ・各区研究推進会議 7~10月数回 公開授業の指導案検討等 ・実践研究日 10/9 公開授業 13:30～授業を中心にした討議 各校の実践交流 ・拡大研究推進会議 11/13 「研究成果報告書」の作成 *「研究成果報告書」は、札幌市教育センターのHPに公開されている ・会員数 札幌市内の中学校国語科教員 317名 年会費 無し ・懇親会を年数回開催 国語人の集い(10月の実践研究日) 退職される先生を囲む会(2月上旬)
宗 谷	<p>宗谷管内教育研究協 議会 国語部会</p> <p>部長 船木 真澄 (豊富町・豊富小) 事務局長 高橋 正一 (稚内市・富磯小)</p>	<p>・確かな学力を育てる授業づくり</p>	<p>平成23年度 2月4日に行われた「管内教科等研究、実践交流会」において、国語部会を開催し、「文学的文章教材の授業展開」や「系統性をふまえた言語事項の指導」について実践例をもとに学び合いました。</p> <p>平成24年度 11月17日(土)に行われる管内的な研究・実践交流の場での活動を予定しています。</p>

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
石 狩 小学校	石狩管内教育研究会 国語（小）部会 部長 大泉ちがや （千歳市・信濃小） 事務局長 大根田 博 （恵庭市・和光小）	「確かで豊かな日本語の力をつける授業を創造し、子どもたちが言葉を通して思いを共有する力を育む」 ～つきたい力を明確にした授業実践を通して～	平成24年度の活動 ・会員数 210名 ・実技研修講座 8月24日（金）30日（木） 「指導に役立つ新聞づくり」 講師：読売新聞記者 朝日新聞管理セクション ・石教研二次集会:10月19日（金） 石狩市（中心サークル） 低学年（2年）…紅南小 中学年（3年）…緑苑台小 高学年（6年）…南線小
石 狩 中学校	石狩管内教育研究会 国語（中）部会 部長 川上 幸 （千歳市・千歳中） 事務局長 本間 幹英 （石狩市・花川北中）	国語を正確に理解し適切に使える「言語能力」の育成 ～言語・技術の習得から活用を目指した指導の工夫～	平成24年度の活動 ・会員数 113名 ・理論研修会 6月15日（金） 「在外派遣で考えた国語科教育」 講師 桂川 淳 教諭 （千歳市青葉中学校） ・石教研二次集会 10月19日（金） 恵庭市（中心サークル） 恵北中・恵庭中・柏陽中 ・実技研修会（11月） ・文集「石狩の子」発刊（2月） ・生活体験発表会 10月23日（火）
檜 山	檜山管内小中学校 国語教育研究会 会長 萩野 雅彦 （せたな町・瀬棚中長） 事務局長 米谷 優 （江部乙町・江部乙小）	『『つきたい力』を明確にした国語科授業の創造』～「読むこと」領域における文学的文章教材の指導改善を目指して～	平成24年度活動予定 8/2 夏季学習会 12/7 研究大会 1月 冬季学習会 3月 研究集録発行 会員 檜山管内 23名 会費 3,000円

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
網 走	網走国語教育研究会 会長 桜井 謙一 (北見市・東陵中長)	平成 28 年度のホ-ツで開催する全道大会を見据え、全道・全国の情報を収集しながら、各領域の研究が推進出来るようにする。	平成 2 4 年度の活動 ・ 5/26 総会 ・ 6/29 第 34 回網走国語教育研究会・研究大会 ・ 8/22 ミニ網国研 講師 高橋 伸 前連盟研究部長 ・ 1/22 宿泊研修会 (網走市立西が丘小) ・ 研究集録の発行 ・ 大会主題と領域別実践課題の確定とそれに基づく研究授業の開催 ・ 大会に向けた組織の確定と業務内容の検討
胆振・ 苫小牧	苫小牧市教育研究会 国語部会 部会長 野崎 均 (苫小牧市・勇払中頭) 副部会長 寺田 洋子 (苫小牧市・明野小長)	国語授業の改善と深まりを目指す実践研究 ～児童生徒の感性を耕し、学習意欲を掘り起こす授業づくりを通して～	平成 2 4 年度の活動 年 7 回の研究日を設け、実践交流と作文集「とまこまいの子ども」の製作をする。 10 月 2 日 小学校授業公開 11 月 7 日 中学校授業公開 授業公開後の研修については、小中部会合同で授業反省を行い、苫小牧市の国語教育の課題を究明する。
根 室	根室管内国語研究会 会長 上原 哲朗 (中標津町・広陵中長) 事務局長 原田 晶子 (標津町・標津小)	「国語の授業がうまくなりたい」「国語の勉強がしたい」という先生方の期待に応えられるよう、基本に返って学ぶ研究会とする	平成 2 4 年度の活動 ・ 6/22 平成 24 年度総会及び第 1 回研修会 公開授業～八重柏千絵(中標津東小学校) 講座～講師 打川真由美 (西春別小頭) 「生きてはたらく国語の力を育てる学習指導」～言語活動の充実を目指して～ ・ 10～11 月 第 2 回研修会 ・ 12/7 根室市立花咲小学校実践発表会に参加

☆掲載は順不同です。

☆代表者のお名前の敬称を省略しておりますが、ご了承ください。